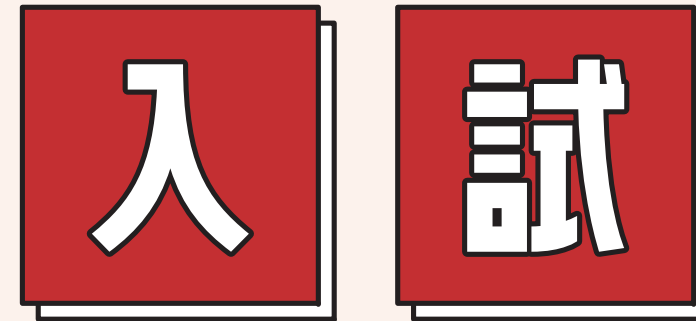
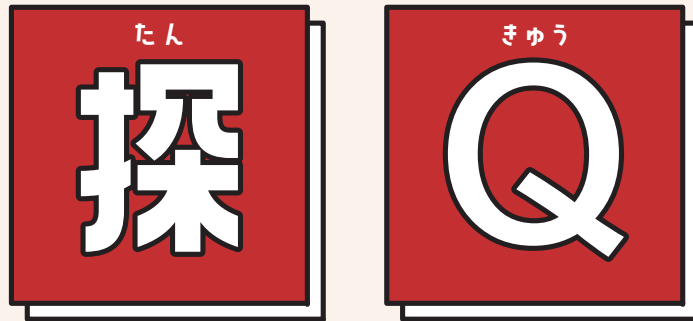


2023年度から



スタート!

入試を通して、自分を知る、大学を知る。さまざまな問い(question)に寄り添い、共に答えを探求(quest)することで一人ひとりの質(quality)を高め、成長につなげる。それが東京家政学院大学の「探Q入試」です。

Question × Quest = Quality

自分の好きなことって、何だろう。大学での学びは高校までの学びとどう違うんだろう。進路を考えるとときには、一人ひとりが自分と向き合って、「問い」を立てていると思います。

大学での学びも、さまざまな「問い」を立てて、答えを見つけていくもの。私たちは、皆さんの「答え」を一緒に探していきたいと考えています。興味があるけど、本当に好きになれるかわからない。実際に大学で学んでいる先輩の話が聞きたい。そんな皆さんに、できる限り大学の中身を知ってほしい。この入試は、大学を知るための「入り口」です。

学生と語り合う中での発見。授業を受ける中での発見。
高校までに自分が打ち込んできたことと、その先にある学びとのつながりの発見。

想いや考えを一緒に確認できるイベントや面談、学生・教職員との対話を通して、一人ひとりが納得のいく進路選択をしてほしい、一人ひとりの探究心に寄り添って、成長をサポートし続けたい、そんな想いで、皆さんとの出会いをお待ちしています。さあ、「探Q入試」で、自分だけの答えを探してみましょう。

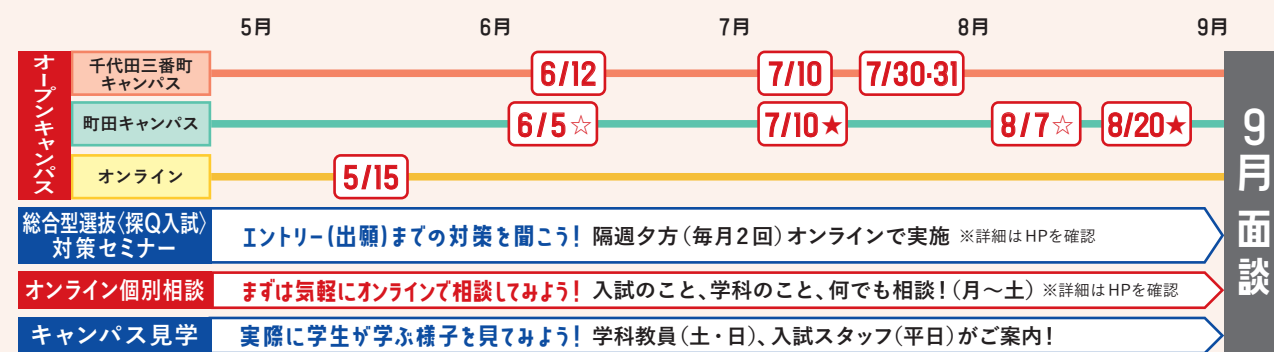
探Q入試を設定した背景

本学が大切にしているのは、
入学前から卒業まで、学生に寄り添い続けること。
これまでも、入学前準備教育、1年、3年次のアセスメントテスト[※]、
個人面談、就職支援などを通して、入学前から卒業まで、
一人ひとりの成長を支援する姿勢を大切にしてきました。
そして、世の中における入試の役割が「選抜」から、
「発掘」や「育成」に変化を遂げている今、
本学の入試を一人ひとりの成長支援につながる入試に転換します。
「探Q入試」は、皆さんが抱く興味・関心・疑問などを一緒に紐解き、
共に「答え」を考える入試です。
やがて一人ひとりが自分自身で問いを立て、答えを出せるように、
進路や夢を探しながら迷っている皆さんと手を取り合って、
伴走しながら、合格までサポートして
いきたいと考えています。

※アセスメントテスト：P14参照

..... \ 本学教職員が丁寧にサポートします /

総合型選抜(探Q入試)対策は4つのイベントを積極的に活用しよう!



☆自己探究型対象イベント実施 / ★学び探究型対象体験授業実施

オープンキャンパス

開催日程によってイベント内容が異なるので、複数回参加することがおすすめ! 特に(探Q入試)(自己探究型)、(学び探究型)を検討している方は、関連イベントの参加が必須となるので忘れず参加しよう。

総合型選抜(探Q入試)対策セミナー

2021年度から実施するようになったイベントで、総合型選抜に合格した先輩方も数多く参加していたおすすめイベント。概要説明と個別相談の2つの種類があるので、まずは概要説明を受けて、そこで疑問に思ったことは個別相談で確認しよう。

オンライン個別相談

遠方の方や部活動が忙しくてオープンキャンパスに参加できないという方におすすめ。学校選びや入試の対策等、オープンキャンパスで聞きたいことをどんどん聞いてみよう。

キャンパス見学

平日のキャンパス見学は東京家政学院大学に通う先輩方の普段の様子が見られる貴重なイベントで、実は一番おすすめ。オープンキャンパスとは違った普段の様子を知りたい方はぜひ予約してみよう。

総合型選抜〈探Q入試〉

★総合型選抜〈探Q入試〉のポイント

総合型選抜〈探Q入試〉は、エントリー期間と出願期間が異なることがポイント。
 エントリーの段階では入学検定料がかからないこと、出願許可が出ても出願するまでは
 他大学との併願も可能となっていることから、進路が明確に決まっていなくてもチャレンジしてみましょう。
 入試に向けて自分の学びたいことを掘り下げていくことで、やりたいことが明確になり、
 納得のいく進路選択につながります。

★出願資格のポイント

学業成績の条件はありません。
 本学で学びたいという探究心を持っている方の出願（エントリー）をお待ちしています。
 まずは面談等で意欲を伝えてください。

★入学検定料

30,000円

※総合型選抜〈探Q入試〉で出願許可となり、出願手続きを行った方は、
 奨学金制度のあるKVAスカラシップ入試に5,000円で出願できます。

詳細はP99参照

総合型選抜〈探Q入試〉は出願前に所定の面談等を受ける必要があります。
 詳細は、(自己探究型)→P.80、(学び探究型)→P.82、(課題探究型)・(探究活動報告型)→P.84～85のフローチャートで確認してください。

出願資格

次の(1)～(4)のいずれか1つに該当し、かつ、(ア)(イ)の条件を満たす女子

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2023年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2023年3月修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 高等学校卒業程度認定試験に合格した者、または2023年3月31日までに合格見込みの者で、2023年3月31日までに18歳に達するもの(大学入学資格検定に合格した者を含む。)

- (ア) 本学を第1志望とし、誠実で学習意欲があり、合格後必ず本学へ入学する意思のある者
 (イ) 出願前に所定の面談等を受け、出願を許可された者

選考方法

面談等の結果、出願書類による総合判定
 ※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。

出願上の注意

出願が許可された方は、出願期間内に本学インターネット出願サイトにて出願登録を行った後、必要な書類を印刷し、郵送してください。なお、出願書類郵送後は、他大学及び本学の他学科との併願はできません(専願)。

重要 総合型選抜〈探Q入試〉エントリー時の提出書類^{*}等について

※学び探究型はオープンキャンパスの体験授業で作成するワークシートの提出をもってエントリーとなります。

1. エントリー時に提出する書類について (提出書類はエントリーする総合型選抜〈探Q入試〉のタイプによって異なります)
 - (1) 総合型選抜〈探Q入試〉エントリーシート(自己探究型、課題探究型、探究活動報告型)
 - ・本学ホームページから印刷したものを使用し、黒ボールペン(油性のみ、消せるタイプは不可)を用い、必要事項を記入してください。
 - ・写真(タテ4cm×ヨコ3cm)は、カラー・白黒のどちらでも構いません。
無帽で上半身正面が鮮明に写っているもので、写真の裏面には、エントリー学科及び氏名を記入し、貼り付けてください。
 - ・エントリー学科の希望する面談日を1つ選択し、□にチェックを付けてください。
※面談会場は学科により異なります(オンライン方式となるII期は来学の必要はありません)。
現代生活学部 現代家政学科・人間栄養学部 人間栄養学科:千代田三番町キャンパス
現代生活学部 生活デザイン学科・食物学科・児童学科:町田キャンパス
 - (2) 自己分析レポート(自己探究型)
 - ・本学ホームページから印刷したものを使用し、黒ボールペン(油性のみ、消せるタイプは不可)を用い、必ず自筆で横書きに記述してください。
 - (3) 自己紹介文(課題探究型、探究活動報告型)
 - ・本学ホームページから印刷したものを使用し、黒ボールペン(油性のみ、消せるタイプは不可)を用い、必ず自筆で横書きに記述してください。
 - (4) 課題(課題探究型)
 - ・学科により異なりますので、P.86～95に記載されている提出の形式や注意事項を必ず確認してください。
形式にそって作成されていない場合には、採点されないことがあります。
 - (5) 活動報告書(探究活動報告型)
 - ・本学ホームページから印刷したものを使用し、黒ボールペン(油性のみ、消せるタイプは不可)を用い、必ず自筆で横書きに記述してください。
 - (6) 調査書(人間栄養学部 人間栄養学科のみ)
 - ・人間栄養学部 人間栄養学科にエントリーする方は、必ず封緘された調査書を提出してください(高等学校、中等教育学校の卒業生及び専修学校の高等課程修了者も同様)。
 - ・エントリーする時点で提出できる調査書(高校2年修了時の成績でも可)を提出してください。
 - ・調査書が提出できない方は、エントリーできません。
ただし、高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む)のエントリーは受け付けますので、提出書類については、事前にアドミッションオフィスまでお問い合わせください。
 - (7) オンライン面談試験に関する同意書(課題探究型、探究活動報告型II期のみ)
 - ・本学ホームページから印刷したものを使用してください。
2. エントリー書類の郵送について
 - ・封筒は必ずA4タテ型(角2)のものを使用してください。
 - ・オンライン方式となるII期にエントリーする方で、作品等が角2封筒に入らない場合は、事前にアドミッションオフィスまでお問い合わせください。
 - ・封筒には必ず氏名、郵便番号、住所、エントリーする学科を明記してください。
 - ・エントリーに必要な書類がそろっていない場合には、エントリーを受け付けませんので、郵送前に書類がそろっていることを必ず確認し、1つの封筒に入れてください。
 - ・エントリーの受付は、自己探究型は8月8日(月)から、課題探究型、探究活動報告型は9月1日(木)から開始となります。
 - ・締切日については、希望する学部・学科・面談日等により異なりますので、必ずP.80「総合型選抜〈探Q入試〉(自己探究型)フローチャート」、P.84・85「総合型選抜〈探Q入試〉(課題探究型、探究活動報告型)フローチャート」にて確認してください。
 - ・郵便料金は、書類の重さにより異なりますので、郵便局窓口で確認し、「簡易書留、速達」で郵送してください。
3. 注意事項
 - ・総合型選抜〈探Q入試〉は、複数のタイプ・日程(期)・学科への同時エントリーはできません。
ただし、出願許可判定結果(人間栄養学部 人間栄養学科は一次選考結果を含む)が不許可(一次選考不通過)だった場合には、次の期以降に再度エントリーすることができます。
 - その際は、エントリー学科を変更しても構いません。
 - ・オープンキャンパス開催時にエントリー書類を持参する場合も、封筒に入れて持参してください。
 - ・原則として、エントリー書類は返却しません。
 - ・エントリー時には入学検定料の納入は必要ありません。

速 達

〒194-0292
 東京都町田市相原町2600番地

東京家政学院大学
 アドミッションオフィス 御中

総合型選抜エントリー書類在中

簡易書留

注: 重要な書類の送付のため、郵送の際は必ず郵便局の窓口で「簡易書留、速達」にて郵送してください。このページをコピーして、宛名として使用してください。

探Q入試（自己探究型）フローチャート

生活デザイン学科

食物学科

児童学科

※入試のステップ、面談の方法、評価の方法は、生活デザイン学科・食物学科・児童学科共通となります。

自分の興味や関心について、自己探究イベントを通してじっくり考えることで、自分自身を知る機会にしてください。自分が好きなことや、今後取り組みたい学びが何か、先輩の話聞くことで、発見するきっかけになると思います。イベントに参加した結果、自分の興味があることを本学で深く学べそうだと感じた人は、自己分析レポートを書いてエントリーしてください。面談では、自己分析レポートの内容をもとに、学びに対する意欲や想いについて教員にアピールするようにしましょう。

自己探究イベント実施 オープンキャンパス

以下の日程のオープンキャンパスで実施する自己探究イベントに参加することでエントリーが可能です。当日の自己探究イベントでは、本学在學生とワークショップを行います。

※どちらの日程のイベントに参加しても構いません(両日参加も可能)。また、当日はこのイベント以外にも個別相談やキャンパスツアーなども実施予定です。

6/5 (日) 町田キャンパス **8/7** (日) 町田キャンパス

エントリーまでの流れ

1: 生活デザイン学科・食物学科・児童学科の在學生が大学生活についてプレゼンテーションするイベントに参加します。
※上記日程のオープンキャンパスに来場された方は、全員このイベントに参加します(低学年の方の本イベント参加も歓迎します)。

2: プレゼンテーションを聞いた後に、在學生の司会進行で、小グループに分かれてワークショップを行います。
気づいたことなどをワークシートに記入しながら、自分の興味や関心について考える機会を持ちます。

3: エントリー期間に、自己分析レポート(800字以内)を郵送することでエントリーが完了します。

オープンキャンパス開催日・会場

6月5日(日)・8月7日(日)
会場: 町田キャンパス(両日とも)

エントリー期間(消印有効)

8月8日(月)～8月22日(月)

面談日・会場

面談通知に記載された日時に会場へお越しください。

9月3日(土)
会場: 町田キャンパス

出願許可判定結果発送日

許可の場合 → 本人・学校に通知します。
不許可の場合 → 本人にのみ通知します。

9月6日(火)

出願期間(消印有効)

インターネット出願サイトで登録のうえ、必要書類を郵送してください。
出願時に入学検定料(30,000円)の納入が必要となります。

10月14日(金)～10月21日(金)
※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。

合格発表日

11月1日(火)

入学手続締切日

入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します(内容は学科により異なります)。

11月11日(金)

入試のステップ

STEP 1

対象日のオープンキャンパスで自己探究イベントに参加

※事前のエントリー等は必要ありません。自己探究型のエントリーを希望される方は必ず6月5日(日)・8月7日(日)のどちらかのオープンキャンパスに参加してください(両日参加も可能)。

STEP 2

イベントで作成したワークシートを参照しながら、期日までに「自己分析レポート」を作成してエントリー

エントリーに必要な書類: エントリーシート、自己分析レポート
※エントリーシート、自己分析レポートは本学ホームページから印刷してください。

STEP 3

エントリー期間締切後に送付される面談通知に記載されている日時に来学して面談

STEP 4

出願許可判定結果通知を受け取る

STEP 5

出願許可者は出願期間内に出願

※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。

- 面談方法 エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談(1回)を行います。
- 面談内容 自己分析レポートに書かれた内容について主に質問します。互いの理解を深めることが目的です。
- 面談時間 約25分を行います。

評価の方法

「自己分析レポート」「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- 配点

生活デザイン学科	自己分析レポート(40) + 面談(60) = 100点
食物学科	自己分析レポート(50) + 面談(50) = 100点
児童学科	自己分析レポート(40) + 面談(60) = 100点
- 評価内容 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出されたレポート及び面談を通じて、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)を多面的・総合的に評価します。また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探Q入試（学び探究型）フローチャート

生活デザイン学科

食物学科

児童学科

※入試のステップ、面談の方法、評価の方法は、生活デザイン学科・食物学科・児童学科共通となります。

オープンキャンパスで実施する体験授業に参加しながらワークシートを作成。ワークシートの作成を通じて大学入学後の学びのイメージがつかめた方は体験授業終了後、ワークシートを提出するとエントリーが完了します。エントリー後の面談では学びたいことへの意欲などについて教員にアピールするようにしましょう。

「学び探究型」対象 体験授業実施 オープンキャンパス

以下の日程のオープンキャンパスで実施する体験授業に参加し、ワークシートを作成することでエントリーが可能です。

※どちらの日程のイベントに参加しても構いません（両日参加も可能）。当日は体験授業以外にも自由に参加できるイベントを実施予定です。

7/10 (日) 町田キャンパス **8/20** (土) 町田キャンパス

エントリーまでの流れ

- 1: 希望する学科（生活デザイン学科・食物学科・児童学科）の体験授業を選び参加します。
- 2: 体験授業時に配付されるワークシートを体験授業中に作成します。
- 3: エントリーを希望する場合は、体験授業終了後にワークシートを提出することでエントリー完了となります。
※7月10日の体験授業を受けてエントリー（ワークシート提出）した方が、8月20日の体験授業を受けてエントリー（ワークシート提出）される場合は、7月10日のエントリーは取り消しとなります。

オープンキャンパス開催日・会場

7月10日(日)・8月20日(土)
会場：町田キャンパス（両日とも）

面談日・会場

面談通知に記載された日時に会場へお越しください。

9月3日(土)
会場：町田キャンパス

出願許可判定結果発送日

許可の場合 → 本人・学校に通知します。
不許可の場合 → 本人にのみ通知します。

9月6日(火)

出願期間（消印有効）

インターネット出願サイトで登録のうえ、必要書類を郵送してください。
出願時に入学検定料(30,000円)の納入が必要となります。

10月14日(金)～10月21日(金)

※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。

合格発表日

11月1日(火)

入学手続き締切日

入学手続き完了者に対し、入学前準備教育を実施します(内容は学科により異なります)。

11月11日(金)

入試のステップ

STEP 1

対象日のオープンキャンパスで志望学科の体験授業に参加

※学び探究型のエントリーを希望される方は必ず7月10日(日)・8月20日(土)のどちらかの日程で体験授業を受講してください（両日参加も可能）。
なお、事前のエントリー等は必要ありません。集合時間までに会場内学科受付にお越しください。

STEP 2

授業内で「ワークシート」を配付しますので、体験授業終了後、
エントリーを考えている方はワークシートを提出してください。

エントリーの際、ワークシートに写真(タテ4cm×ヨコ3cm)を貼っていただきますので
エントリーを検討されている方は持参してください(当日本学で撮影することも可能です)。

※詳細については体験授業時に説明

STEP 3

提出されたワークシートは後日コピーを送付します。

その際、エントリー学科の学びを知るための資料と調べてほしいテーマを同封しますので
そのテーマについて、面談時まで調べておいてください。その内容を面談で質問します。

STEP 4

エントリー後に送付される面談通知に記載されている日時に来学して面談

STEP 5

出願許可判定結果通知を受け取る

STEP 6

出願許可者は出願期間内に出願

※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。

【注意事項】

- ・提出されたワークシートのコピーは面談通知とともに送付します(面談通知は体験授業を受講した日から3日程度で発送します)。
- ・体験授業は途中からでも受講できます。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。

- (1) 面談方法 エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談(1回)を行います。
- (2) 面談内容 ワークシートに書かれた内容と調べてきたテーマについて主に質問します。互いの理解を深めることが目的です。
- (3) 面談時間 約25分を行います。

評価の方法

「ワークシート」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。

出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- (1) 配点

生活デザイン学科	ワークシート (30) + 面談 (70) = 100点
食物学科	ワークシート (60) + 面談 (40) = 100点
児童学科	ワークシート (40) + 面談 (60) = 100点
- (2) 評価内容 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出されたワークシート及び面談を通じて、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探Q入試（課題探究型、探究活動報告型）フローチャート

（課題探究型）

全学科

（探究活動報告型）

現代家政学科

生活デザイン学科

食物学科

児童学科

エントリースタート!
9/1(木)

現代生活学部
現代家政学科

人間栄養学部
人間栄養学科

現代生活学部
生活デザイン学科

現代生活学部
食物学科

現代生活学部
児童学科

エントリー時に提出する書類

（書式は本学ホームページからダウンロードしてください）

P.79【重要】総合型選抜（探Q入試）エントリー時の提出書類等について参照

※エントリー時に入学検定料は必要ありません。
※Ⅱ期のみオンライン面談試験に関する同意書も提出していただきます。

課題探究型

エントリーシート・自己紹介文・課題

探究活動報告型

エントリーシート・自己紹介文・活動報告書

※課題等の詳細はP.86・87参照

課題探究型

エントリーシート・自己紹介文・課題・調査書

※人間栄養学科は課題探究型のみ

※課題等の詳細はP.94・95参照

課題探究型

エントリーシート・自己紹介文・課題

探究活動報告型

エントリーシート・自己紹介文・活動報告書

※課題等の詳細はP.88・89参照

課題探究型

エントリーシート・自己紹介文・課題

探究活動報告型

エントリーシート・自己紹介文・活動報告書

※課題等の詳細はP.90・91参照

課題探究型

エントリーシート・自己紹介文・課題

探究活動報告型

エントリーシート・自己紹介文・活動報告書

※課題等の詳細はP.92・93参照

エントリー締切日（消印有効）

郵送の他、以下への持参も受け付けます。

・エントリー受付期間中の千代田三番町、町田キャンパス
アドミッションオフィス窓口（10:00～15:00 土・日曜、祝日、
本学の入学試験日及び大学休業期間を除く）
・エントリー受付期間中のオープンキャンパス開催日
（会場内指定窓口）※開催時間中のみ

●：課題探究型 ●：探究活動報告型

Ⅰ期：9月12日（月）●●
Ⅱ期：10月12日（水）●●
Ⅲ期：11月9日（水）●●

Ⅰ期：9月7日（水）●
Ⅱ期：10月4日（火）●

Ⅰ期：9月12日（月）●●
Ⅱ期：10月12日（水）●●
Ⅲ期：11月9日（水）●●
Ⅳ期：2月13日（月）●●

Ⅰ期：9月12日（月）●●
Ⅱ期：10月12日（水）●●
Ⅲ期：11月9日（水）●●
Ⅳ期：2月13日（月）●●

Ⅰ期：9月12日（月）●●
Ⅱ期：10月12日（水）●●
Ⅲ期：11月9日（水）●●
Ⅳ期：2月13日（月）●●

一次選考は実施しません

一次選考結果発送日

自己紹介文・課題で一次選考を実施
Ⅰ期：9月15日（木）
Ⅱ期：10月13日（木）

一次選考は実施しません

一次選考は実施しません

一次選考は実施しません

面談日

面談通知に記載された面談日時に会場へお越しください。
※オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません。
面談通知に記載された面談日時に指定されたID・パスワードでZoomにアクセスしてください。

Ⅰ期：9月24日（土）
Ⅱ期：10月22日（土）※
Ⅲ期：11月19日（土）

Ⅰ期：9月24日（土）
Ⅱ期：10月22日（土）※

Ⅰ期：9月24日（土）
Ⅱ期：10月22日（土）※
Ⅲ期：11月19日（土）
Ⅳ期：2月24日（金）

Ⅰ期：9月24日（土）
Ⅱ期：10月22日（土）※
Ⅲ期：11月19日（土）
Ⅳ期：2月24日（金）

Ⅰ期：9月24日（土）
Ⅱ期：10月22日（土）※
Ⅲ期：11月19日（土）
Ⅳ期：2月24日（金）

会場

面談会場は学科により異なります。

Ⅰ・Ⅲ期：千代田三番町キャンパス
Ⅱ期：Zoomによるオンライン方式
（来学の必要はありません）

Ⅰ期：千代田三番町キャンパス
Ⅱ期：Zoomによるオンライン方式
（来学の必要はありません）

Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ期：町田キャンパス
Ⅱ期：Zoomによるオンライン方式
（来学の必要はありません）

Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ期：町田キャンパス
Ⅱ期：Zoomによるオンライン方式
（来学の必要はありません）

Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ期：町田キャンパス
Ⅱ期：Zoomによるオンライン方式
（来学の必要はありません）

出願許可判定結果発送日

許可の場合 → 本人・学校に通知します。
不許可の場合 → 本人にのみ通知します。

Ⅰ期：9月28日（水） Ⅱ期：10月25日（火）

Ⅲ期：11月22日（火） Ⅳ期：2月28日（火）

出願期間（消印有効）

インターネット出願サイトで登録のうえ、必要書類を郵送してください。出願時に入学検定料（30,000円）の納入が必要となります。

Ⅰ期：10月14日（金）～10月21日（金） Ⅱ期：10月26日（水）～11月4日（金）
※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。

Ⅲ期：11月24日（木）～12月2日（金） Ⅳ期：3月1日（水）～3月9日（木）
※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。

合格発表日

Ⅰ期：11月1日（火） Ⅱ期：11月15日（火）

Ⅲ期：12月14日（水） Ⅳ期：3月15日（水）

入学手続締切日

Ⅰ期：11月11日（金） Ⅱ期：11月25日（金）

Ⅲ期：12月23日（金） Ⅳ期：3月24日（金）

入学前準備教育

入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。

入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。

現代家政学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型の課題に関する評価のポイントなどはこちらのQRコードからアクセスして確認してください。



課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 課題

- 次の①～⑥の中から1つ選択し、課題を作成してください。なお、①～⑤を選択する場合は、必ずあなたのテーマ(タイトル)を設定してください。
- ①SDGsの17の目標から、あなたが行いたい目標を1つ選び、A) その目標に関する現状における問題点、B) 実施されている対策例、C) あなたがどのように取り組むかについて説明し、意見・考えを述べてください。
 - ②これからの生活を考えたときに学ぶべきだと思う家庭科の授業について、A) テーマ設定の理由、B) 生徒に伝えたい内容、C) 具体的な授業方法(教材、授業の進行など)を説明し、家庭科の授業に対するあなたの意見・考えを述べてください。
例：消費者トラブル、介護、日本の生活文化 など
 - ③わたしたちがより健康・安全な生活を送るために、必要と考えられることについて、A) 現状における問題点、B) 具体的な提案、C) 期待される効果を説明し、現代人に求められる健康・安全な生活についてのあなたの意見・考えを述べてください。
例：ダイエット、賞味期限・消費期限、バリアフリー など
 - ④今、人と人のつながりの大切さが問われています。家族や地域の人のつながりについて、A) 現状における問題点、B) 解決に向けての提案、C) 期待される効果を説明し、人と人がつながることの意義についてあなたの意見・考えを述べてください。
例：SNS、子ども食堂、新型コロナウイルス感染症対策のための新しい生活様式 など
 - ⑤本学ホームページ上にアップロードされている、これからの生活について考えるための「体験授業動画」を視聴し、A) その授業で提示する内容に答え、B) 授業を受けた感想を述べてください。
 - ⑥課題図書該当箇所を読んで、以下の内容について記述してください。
課題図書 天野正子・石谷二郎・木村涼子著【モノと子どもの昭和史】平凡社 1,540円
「III-3 おやつー遊食同源性のゆくえ(P230～253)」では、おやつを例に挙げながら、戦後から昭和にかけて子どもの生活がどのように変化したかが説明されています。それをふまえて、以下の2点を800字以内で記述してください。
1) 課題文から読み取れる昭和の「おやつ」の様相を簡潔にまとめてください。
2) 1)の内容と今日の「おやつ」に関する現状を比較し、あなたの考えを述べてください。
- *②～④は例にこだわらず、自由にあなたの関心のあることについてまとめてください。

※課題①～⑤についての注意

- ・A4用紙(白紙またはレポート用紙)3～4枚を使用してください。
- ・筆記用具は鉛筆以外の黒ボールペン、プリンターによる印字などを使用してください。
- ・課題には具体的なタイトルをつけてください。
- ・右の記入例を参考に、課題番号、あなたのタイトル、氏名、ページ番号を書いてください。
- ・内容の書き方は自由です。絵や写真、表、グラフなどを添えても結構です。
- ・課題作成にあたり、参考または引用した資料名(インターネット情報のみではなく、新聞や書籍などを利用することが望ましい)を必ず明記してください。

※課題⑥についての注意

- ・市販の原稿用紙(A4サイズ、横書き400字詰め)、または本学ホームページから「原稿用紙(総合型選抜用)」を印刷したものに記述してください。
- ・右の記入例を参考に、課題番号、氏名、ページ番号を書いてください。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください(オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません)。

- (1) 面談方法 エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談(1回)を行います。
- (2) 面談内容 「自己紹介文」と「課題」を中心に行います。「課題」について約1分間の口頭での説明を求めます。互いの理解を深めることが目的です。
- (3) 面談時間 約25分間行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- (1) 配点 自己紹介文(10) + 課題(30) + 面談(60) = 100点
- (2) 評価内容 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談(プレゼンテーションなどを含む)を通じて、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)を多面的・総合的に評価します。また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「活動報告書」を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 活動報告書

本学ホームページから「活動報告書」を印刷し、次について具体的に記述してください。

あなたが高校時代に行った「探究活動」や「社会活動」について、A)概要(日時、場所、内容など)、B)活動を通して自身が得たこと、成長したこと、C)その活動の社会的意義、D)その活動の問題点などを記してください。活動内容は個人で行ったこと、団体に所属して行ったことのいずれでも構いません。団体での場合、自分自身はその中でどのような活動を行ったのか、自身が果たした役割などを具体的に説明してください。

- 活動例：①高校の総合的な探究の時間での取り組み
②地域の子どもの会のグループリーダーとして、子どもたちをまとめた
③高校の吹奏楽部で地域のイベントに参加して、イベントを盛り上げた

プレゼンテーション(発表)

活動報告書の内容について、約5分程度資料を提示してプレゼンテーション(発表)してください。活動内容だけではなくプレゼンテーション(発表)の工夫や伝える力を評価します。見やすく、わかりやすい資料の作成や話し方を工夫してください。

作成したA3サイズの資料をホワイトボードに掲示(オンライン方式となるⅡ期は画面上に掲示)して、その前でプレゼンテーション(発表)を行っていただきます。原稿を読み上げても構いません。

プレゼンテーション(発表)に必要な資料①②は当日持参(オンライン方式となるⅡ期は②のみエントリー書類に同封)してください。

- ①A3サイズのプレゼンテーション(発表)用資料 3～4枚(写真や図を効果的に取り入れて作成してください)
- ②プレゼンテーション(発表)用資料をA4サイズに縮小コピーしたもの2部(面談員の手元資料用)

※プレゼンテーション(発表)用の資料は、すべて提出していただきます。返却はいたしません。

また、プレゼンテーション(発表)にパソコンなどの機器を使用することはできません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください(オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません)。

- (1) 面談方法 エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談(1回)を行います。
- (2) 面談内容 プレゼンテーション(発表)と、事前に提出された自己紹介文とプレゼンテーション(発表)内容についての質疑応答を行います。
- (3) 面談時間 約25分間(プレゼンテーション(発表)5分間 + 質疑応答20分間)行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「活動報告書」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。

出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- (1) 配点 自己紹介文(10) + 活動報告書(10) + 面談(80) = 100点
- (2) 評価内容 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談(プレゼンテーションなどを含む)を通じて、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)を多面的・総合的に評価します。また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。



課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 課題

次の①～④の中から1つ選択し、課題を作成してください。

- ①あなたの服装について（a、b両方の項目について、分けて記述してください）
 - a. 休日に外出したときのあなたの服装のコーディネートについて説明文、図、写真などで表現してください。日付・天候・外出先、同伴者の有無、その服装を選んだ理由も示してください。
 - b. aで示した服装での外出は快適だったかどうかについて、快適だったと感じた点、快適ではなかったと感じた点のいずれか、またはその両方について、理由も合わせて説明してください。また、どうすればもっと快適に過ごせたかについて提案をしてください。
☆快適かどうかの考察ポイントの例：色・柄・デザイン、着心地、素材、縫製、手入れ・洗濯のしやすさ、サイズ、動きやすさなど。
- ②あなたの住まいについて（a、b両方の項目について、分けて記述してください）
 - a. 身近な生活空間（住宅、インテリア、街並み、庭や緑地など）において、あなたや家族が生活するうえで、気に入っている点、または不都合な点を説明文、図、写真などで表現してください。
 - b. より快適に生活するために、aで示した気に入っている点または不都合な点を、改善できる方法ならびに改善後に期待される効果について調べ、説明文、図、写真などで表現してください。
☆気に入っている点・不都合な点の例：植木の配置、住宅の間取り、住宅内の収納、床の段差や階段の手すり、窓面の結露、空気の汚れ、部屋の明るさ、暖冷房、キッチン・浴室・トイレの使い勝手など、身近に経験すること。
- ③制作作品について
自分で制作した作品（絵、イラスト、マンガ、写真、動画、書、デザイン、小物、洋服、和服などの作品）について、説明文、図、写真などで紹介してください。その作品を制作した理由、制作過程で工夫したところ、作品の気に入っている点、制作を通して得られた気づきや学びなどについて説明してください。作品の実物は当日持参（オンライン方式となるⅡ期はエントリー書類に同封）してください。
- ④課題図書を読んで、以下の内容について記述してください。
課題図書 伊藤亜紗編 中島岳志・若松英輔・國分功一郎・磯崎憲一郎著 【「利他」とは何か】 集英社新書 924円
 - 1) 課題図書の中で最も興味を持った章について、概要を300～400字程度で示してください。
 - 2) その章の筆者が考える「利他」について、賛同できる点を取り上げ、「利他」の重要性についてあなたの考えを400～600字程度で説明してください。

※課題についての注意

- ・①～③はA4用紙（白紙またはレポート用紙）2枚を使用してください。イラストや写真、図の挿入など、書き方は自由です。
- ・③の作品の郵送が難しい場合は事前にアドミッションオフィスまでご連絡ください。
- ・④は市販の原稿用紙（A4サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。
- ・右の記入例を参考に、課題番号、氏名、ページ番号を書いてください。

記入例（全ての用紙に記入）

課題番号	氏名
ページ番号	

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。

- (1) 面談方法 エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
- (2) 面談内容 「自己紹介文」や「課題」を中心に行います。
- (3) 面談時間 約25分を行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。

出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- (1) 配点 自己紹介文（10）＋課題（30）＋面談（60）＝100点
なお、課題③の課題評価点（30）には、面談時に持参（オンライン方式となるⅡ期はエントリー書類に同封）した作品の評価も含まれます。
- (2) 評価内容 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「活動報告書」を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 活動報告書

本学ホームページから「活動報告書」を印刷し、以下の内容について具体的に記述してください。

- a. 高校生活全般を振り返って、あなたが最も関心を持って取り組んだ活動について説明してください。高校内外での継続的な活動、イベントへの参加など自由に選んで記述してください。
- b. その取り組みから、あなたは何を得られたと考えていますか。また、その経験を今後どのように活かしていきたいと考えているか記述してください。

プレゼンテーション（発表）

面談開始後に約5分程度、活動報告書のプレゼンテーション（発表）を行っていただきます。

プレゼンテーション（発表）用に追加の資料がある場合には、当日持参（2部）してください（オンライン方式となるⅡ期はエントリー書類に同封してください）。

※プレゼンテーション（発表）にパソコンなどの機器を使用することはできません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。

- (1) 面談方法 エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
- (2) 面談内容 「自己紹介文」や「活動報告書」を中心に行います。
- (3) 面談時間 約25分（プレゼンテーション（発表）約5分程度を含む）を行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「活動報告書」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。

出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- (1) 配点 自己紹介文（10）＋活動報告書（30）＋面談（60）＝100点
- (2) 評価内容 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

食物学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型の課題に関する評価のポイントなどはこちらのQRコードからアクセスして確認してください。



課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 課題

次の①～⑧から1題を選択し、課題を作成してください。

- ①あなたが普段の食生活で気をつけていること、あるいは、こだわっていることについて書いてください。その理由も述べてください。
- ②「朝食を食べることについての必要性」を調べ、それに対するあなたの考えをまとめてください。
- ③高校生、大学生（15歳から22歳）の食生活における課題（問題）を見つけ、その原因と改善方法についてあなたの考えをまとめてください。
- ④2013年に「和食：日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録され、外国人の間で「和食」への関心が高まっています。あなたが外国人に紹介してみたい具体的な「和食」（の献立）は何ですか。その理由を含めて述べてください。
- ⑤SDGsでも取り上げられている「食品ロス」の問題を解決するために、あなたが今（これから）できることは何ですか。また、その取り組みを積極的に進めるうえで、何らかの障害もしくは問題点などがあればその解決方法についても考えて、記述してください。
- ⑥課題図書を読んで、1)、2) どちらかの内容について800字以内で記述してください。
 課題図書 金澤良枝監修 【心もカラダもスッキリ！不調知らず！食べ方レッスンBOOK】 ナツメ社 1,430円
 1) 課題図書を読んで、最も問題だと思われた自分の食習慣を1つ挙げ、理由や改善策を述べてください。
 2) 課題図書の中で最も興味を持ったキーワードを1つ選び、更に自分で調べ、気づいたこと、感じたことなどを述べてください。
- ⑦課題図書を読んで、1)、2) どちらかの内容について800字以内で記述してください。
 課題図書 【ニュートン別冊 やせる科学 健康的にやせるための科学知識】 ニュートンプレス 1,780円
 1) 課題図書を読んで、生活が不規則で肥満（BMI25以上）の40～50代の男性に対する、肥満を解消するための食事メニュー（1日分、朝・昼・晩）を提案してください。
 2) 課題図書を読んで、生活が不規則で肥満（BMI25以上）の40～50代の男性に対する、肥満を解消するための新しい生活習慣（2～3ヶ月の期間）を提案してください。
 ※それぞれの提案については、その科学的根拠を必ず示してください。
 「科学的根拠を示す」とは、例えば、課題図書の○○ページ、○○○○という記述から、などと具体的に引用部分を記述することです。
- ⑧課題図書を読んで、以下の内容について800字以内で記述してください。
 課題図書 【ニュートン別冊 健康の科学知識 食事、睡眠、美容、体調……、知って役立つ体の知識50】 ニュートンプレス 1,980円
 5つの章のうち1つの章を選んで、なぜそのテーマ（章）を選んだのかという理由と、その章を読んで気がついたこと、感じたことを述べてください。

※課題についての注意

- ・課題は内容を800字以内にまとめ、市販の原稿用紙（A4サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。
- ・図表や、写真などを加えたい場合は、課題について記述している用紙とは別の用紙（A4サイズ2枚以内）に貼り付け、または印字したものを提出してください。
- ・右の記入例を参考に、課題番号、氏名、ページ番号を書いてください。

記入例（全ての用紙に記入）

<u>課題番号</u>	<u>氏名</u>
	<u>ページ番号</u>

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。

- (1) **面談方法** エントリー者1名に対し、複数の教員で個人面談（2回）を行います。
- (2) **面談内容** 1つ目は「自己紹介文」、2つ目は「課題」を中心に行います。
- (3) **面談時間** それぞれ約20分間、合わせて約40分間行います。なお、課題を中心に行う面談では、はじめに課題について口頭で説明していただきます。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。

出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- (1) **配点** 自己紹介文（10）＋課題（10）＋面談「自己紹介文」（40）＋面談「課題」（40）＝100点
- (2) **評価内容** 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「活動報告書」を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 活動報告書

本学ホームページから「活動報告書」を印刷し、以下の内容について具体的に記述してください。

あなたが高校の授業（総合的な探究の時間等）、部活動、課外活動等において取り組んだことについて、①～③の項目を意識して記述してください。

- ①その活動に取り組んだ経緯（理由やきっかけ）について
- ②活動中に印象に残ったこと、エピソードについて
- ③活動で得たことを大学でどのように活かせると考えているか

なお、活動の写真や報告のコピーなどを加えたい場合は、原稿用紙とは別の用紙（A4サイズ2枚以内）に貼り付け、または印字しても構いません。

プレゼンテーション（発表）

面談開始後に約10分程度、活動報告書のプレゼンテーション（発表）を行っていただきます。

プレゼンテーション（発表）に必要な資料は当日持参（3部）してください（オンライン方式となるⅡ期はエントリー書類に同封してください）。

※プレゼンテーション（発表）にパソコンなどの機器を使用することはできません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。

- (1) **面談方法** エントリー者1名に対し、複数の教員で個人面談（2回）を行います。
- (2) **面談内容** 1つ目は「自己紹介文」、2つ目は「活動報告書」・プレゼンテーション（発表）を中心に行います。
- (3) **面談時間** 「自己紹介文」約20分間、「活動報告書」・プレゼンテーション（発表）約30分間の合わせて約50分間行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「活動報告書」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。

出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- (1) **配点** 自己紹介文（10）＋活動報告書（10）＋面談「自己紹介文」（25）＋面談「活動報告書」（55）＝100点
 ※面談にはプレゼンテーション（発表）の評価も含まれます。
- (2) **評価内容** 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

児童学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型の課題に関する評価のポイントなどはこちらのQRコードからアクセスして確認してください。



課題探究型

エントリー書類

〔エントリーシート〕・〔自己紹介文〕・〔課題〕を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 課題

次の①～④のいずれか1題を選択し、課題を作成してください。

- ①子ども(0歳から12歳くらい)に関する出来事(ニュースなど)から、あなたが気づいたことや心に残ったことを1つあげ、それをふまえて入学後何を学びたいのかを800字以内で記述してください。
- ②幼少期の自身の体験や、子どもとかかわってきた体験(職場体験やボランティア体験等)の中で、あなたが気づいたことや心に残ったことを1つあげ、それをふまえて入学後何を学びたいのかを800字以内で記述してください。
- ③本学町田キャンパスで行われるオープンキャンパスの体験授業に参加し、その授業で興味を持ったことや印象に残ったことを1つあげ、入学後何を学びたいのかを600字以内で記述してください。児童学科のすべての体験授業が対象です。
- ④課題図書を読んで、以下の内容について記述してください。
課題図書 汐見稔幸 編 【子どもにかかわる仕事】 岩波書店 946円
1) この本は、学校や保育所、地域などで、子どもに寄り添い、支える仕事に就く13名の方々の文章が収集されています。その中から、1名以上の方の文章を読み、最も興味を持ったり、気になったりしたことをあげ、それを選んだ理由を400字以内で述べてください。
2) 1)であげたことについて、自分で調べ、気づいたこと、感じたことなどを400字以内で述べてください。

※課題についての注意

- ・自筆(手書き)によるものとします。右の記入例を参考にしてください。
- ・市販の原稿用紙(A4サイズ、横書き400字詰め)、または本学ホームページから「原稿用紙(総合型選抜用)」を印刷したものに記述してください。

記入例

課題番号	氏名

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください(オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません)。

- (1) **面談方法** エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談(1回)を行います。
- (2) **面談内容** 「自己紹介文」や「課題」を中心に行います。
- (3) **面談時間** 約25分行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

〔自己紹介文〕・〔課題〕・〔面談〕をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- (1) **配点** 自己紹介文(10)＋課題(30)＋面談(60)＝100点
- (2) **評価内容** 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談(プレゼンテーションなどを含む)を通じて、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)を多面的・総合的に評価します。また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

〔エントリーシート〕・〔自己紹介文〕・〔活動報告書〕を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 活動報告書

本学ホームページから「活動報告書」を印刷し、高校時代の部活動や課外活動等の継続的な体験を通して何を学んだか、具体的に記述してください。また、児童学科に入学することで、その学びをどのように将来につなげようと考えているか、面談日にプレゼンテーション(発表)できるように資料を準備してください。

プレゼンテーション(発表)

面談開始後に約5分程度、活動報告書のプレゼンテーション(発表)を行っていただけます。

プレゼンテーション(発表)に必要な追加資料があれば、当日持参(3部)してください(オンライン方式となるⅡ期はエントリー書類に同封してください)。

※プレゼンテーション(発表)にパソコンなどの機器を使用することはできません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください(オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません)。

- (1) **面談方法** エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談(1回)を行います。
- (2) **面談内容** 「自己紹介文」や「活動報告書」を中心に行います。
- (3) **面談時間** 約25分(プレゼンテーション(発表)約5分程度を含む)行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

〔自己紹介文〕・〔活動報告書〕・〔面談〕をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。

出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- (1) **配点** 自己紹介文(10)＋活動報告書(30)＋面談(60)＝100点
- (2) **評価内容** 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談(プレゼンテーションなどを含む)を通じて、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)を多面的・総合的に評価します。また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。



課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」及び「調査書」を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 課題

次の①②どちらか1題を選択し、課題を作成してください。

①次の単語の中から、3つ以上を選んで、「食」について、あなたの考えを1200字以内で記述してください。

なお、本文の最後に100字程度のまとめを入れてください。

単語：「健康」、「生活習慣病」、「栄養」、「教育」、「安全」、「食糧」、「農業」、「食文化」、「環境」

②課題図書を読んで、以下の内容についてそれぞれ記述してください。

課題図書 日本糖尿病学会編・著 【糖尿病食事療法のための食品交換表 第7版】 文光堂 990円

- 1) 糖尿病の食事療法について400字以内で述べてください。
- 2) その中で、あなたが疑問に思ったことを400字以内で述べてください。
- 3) 現在のあなたの食生活と糖尿病食事療法の共通点と相違点について400字以内で述べてください。

※課題についての注意

- ・本文は、市販の原稿用紙(A4サイズ、横書き400字詰め)、または本学ホームページから「原稿用紙(総合型選抜用)」を印刷したものに記述してください。
- ・下の記入例を参考にしてください。
- ・全ての表記には黒ボールペンを使用してください。
- ・課題①は表紙に氏名、タイトル、使用した単語を明記し、文中の単語には黒ボールペンにてアンダーラインを引いてください。
- ・課題②は表紙に氏名、課題図書名を記載してください。

記入例(課題①表紙)

氏名
タイトル
単語

記入例(課題②表紙)

氏名
課題図書名

記入例(課題①②共通本文)
(ページ番号は3枚全てに記入)

ページ番号

一次選考

「自己紹介文」・「課題」を総合判定し、二次選考(面談)を受ける人を決定します。結果は全員に通知します。また、一次選考通過者には面談日時などを明記した通知を送付します。

二次選考(面談)の方法

指定された日時に会場へお越しください(オンライン方式となるII期は来学の必要はありません)。

(1) 面談方法

一次選考通過者1名に対し、複数の教員で個人面談(2回)を行います。

(2) 面談内容

・個人面談A

最初に課題について約5分のスピーチをしていただき、引き続き「自己紹介文」・「課題」を中心に面談を行います。互いの理解を深めることが目的です。

・個人面談B

高等学校までの学習内容ならびに食と健康に関する一般常識について面談を行います。

(3) 面談時間

個人面談Aは約20分、個人面談Bは約10分、合わせて約30分行います。

※II期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」・「調査書」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

(1) 配点

①一次選考

自己紹介文(30) + 課題(70) = 100点

②二次選考

個人面談A(40) + 個人面談B(50) + 調査書(10) = 100点

(2) 評価内容

本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談(プレゼンテーションなどを含む)を通じて、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)を多面的・総合的に評価します。また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。